

**平成 2 8 年における死亡災害事例
(4 月末速報)**

土浦労働基準監督署

	発生月等	発生状況	再発防止対策
1	2 月 金属製品製造業 男性 4 0 歳代 はさまれ災害	被災者は、部品を洗浄する装置（自動運転）により、部品をセットし、洗浄後の部品を専用かごから取り出す作業に従事していた。被災者は、昼休み中も一人で作業を行っていた。同僚が作業場所へ戻ってきたところ、被災者が当該装置に上半身を挟まれた状態で発見された。救出され病院へ搬送されたが死亡した。	<ol style="list-style-type: none"> 1 当該装置の可動範囲について、柵を設置することや安全装置を取り付ける等の防護措置を講じること。 2 部品をセットや取り出し方法について、リスクアセスメントを行った上で作業手順を定めること。 3 再発防止のため、安全衛生教育を行うこと。
2	3 月 道路旅客運送業 男性 6 0 歳代 交通事故	被災者はタクシーを運転し、客を乗せてつくば市内の県道を走行中、交差点において、ワゴン車と衝突し死亡した。また、タクシーの乗客とワゴン車の運転手も被災した。	/
3	4 月 道路旅客運送業 男性 6 0 歳代 男性 3 0 歳代 交通事故	被災者 2 名は運転代行の仕事で、常総市へ客を送り届けて会社へ戻るため、軽乗用車でつくば市谷田部付近の国道を走行中、交差点において乗用車と衝突し死亡した。 (2 名死亡) なお、相手のワゴン車の運転者は逃走したが、その後逮捕された。	/